

- 目的** 療養生活支援を円滑にするコミュニケーションツール
- ・そのベッドに横たわる患者さんが
  - ・治療しながら
  - ・できるだけいつもと同じ生活を送ることができるために
  - ・そこに集まる人たち(病院全職員、患者・家族、面会者)が
  - ・何らかの支援(声をかける、人を呼ぶ、介助する)を
  - ・しやすくする(情報共有)、しなくなる(ピクトグラム)ツール

**対象となる情報**

日常生活に関する情報を基本とします。そのピクトグラムが表示されることで、たまたま通りかかった人でもその方への配慮ができ、それが安全・安心につながるものとなりました。

<b>移動</b> Ambulation					
	歩行	杖	歩行器	車いす移動	ベッド移動
<b>姿勢</b> Posture					
	ヘッドアップ制限 30度	ヘッドアップ制限 45度	ヘッドアップ制限 60度		
<b>排泄</b> Toilet activities					
	ベッド上排泄	ポータブルトイレ			
<b>食事</b> Diet					
	飲食禁止	飲食禁止	食事禁止(朝)	食事禁止(昼)	食事禁止(夜)
<b>飲み物</b> Fluids					
	飲み物制限	服薬時水分可	飲み物計量中	飲み物可	
<b>職員共有</b> Staff sharing					
	右上肢処置禁止	左上肢処置禁止	定時採血	尿管管理	リハビリ中

事例紹介、製品詳細、オプションなど、Webサイトをご覧ください。  
 ※記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標、もしくは商標、または弊社の商標です。  
 ※本誌に掲載されている内容は、改良のため、予告なくデザイン・仕様を変更することがあります。

株式会社 ヴァイタス

代理店

〒101-0047  
 東京都千代田区内神田1-15-7 AUSPICE内神田9階  
 TEL:03-6273-7866 FAX:03-5280-5022  
 e-mail: vitas.inform@vitas.biz



<http://www.vitas.biz/>



Smile Pocket for Bedside

ベッドサイド情報端末システム

医療看護支援ピクトグラム

患者・家族・医療従事者間のコミュニケーションツール

東京 太郎 4:17(木) 11:58

主治医 医師 一郎  
 受持看護師 看護 和子  
 本日の担当看護師 看護 良子

入院日 12月15日 7042号室

姿勢 45°  
 排泄 ベッド上  
 食事 食事禁止  
 共有 右上肢処置禁止

Caution  
 とろみ剤  
 アルコール禁止



歩行	飲食禁止	右上肢処置禁止	制限30度	ベッド上	飲物制限
杖	食事禁止朝	左上肢処置禁止	制限45度	ポータブル	服薬時水分可
歩行器	食事禁止昼	深部採み 定時採血	制限60度		計量中
車椅子	食事禁止夜	尿管管理			飲物可
ベッド		リハビリ中			

登録 キャンセル

**ピクトグラムとは**

- ピクトグラムとは、一般に「絵文字」「絵単語」などと呼ばれ、日常生活の中では、トイレや非常口などの案内標識として広く使用されている。
- 医療看護支援ピクトグラムは、医療機関で使用する目的で「ベッドまわりのサインづくり研究会」様が開発しました。

**導入目的**

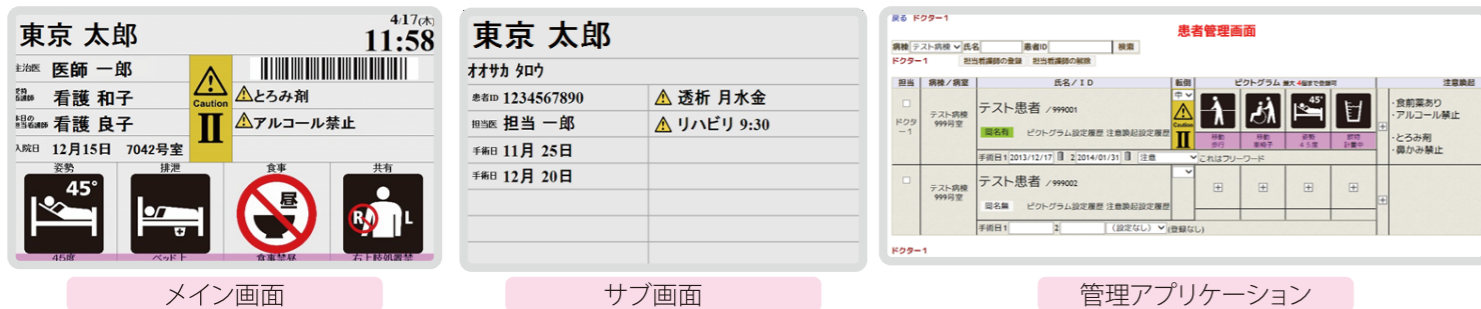
- コミュニケーションツールとしての活用、患者の安全・安心な入院生活のために、職員と患者・家族間で、情報を共有することを目的としている。
- ベッドサイドで患者の状態が把握できることが最大のメリットです。

**表示内容**

- 医療看護支援ピクトグラム  
 移動・姿勢・排泄・食事・飲み物・職員共通の6項目24種類のピクトグラムで、現在の患者の状態が把握できます。
- 転倒転落危険度  
 転倒転落危険度を3段階で表示し、赤、青、黄の信号色で誰が見ても分かるように表示します。
- 注意文字  
 ピクトグラムだけでは表せないものを文字で注意を促すものを表示します。  
 (利用例)「食前薬あり」「とろみ剤」「左・右上肢処置禁止」「リハビリ時間」「透析あり曜日・AM/PM」など
- 患者基本情報 (スタンドアロンモデルでは表示できません)  
 患者ID、患者名(漢字、仮名)、生年月日(年齢)、主治医、担当医(複数)、受持ち看護師、当日の担当看護師、入院日、手術日、病室などを表示します。

## 導入実績No.1の当社が提案する“病院情報システム連携モデル”とリーズナブルな“スタンドアロンモデル”

### 病院情報システム連携モデル (ベッドサイド情報端末モデル / オンラインモデル)



#### ●ベッドサイド情報端末モデル

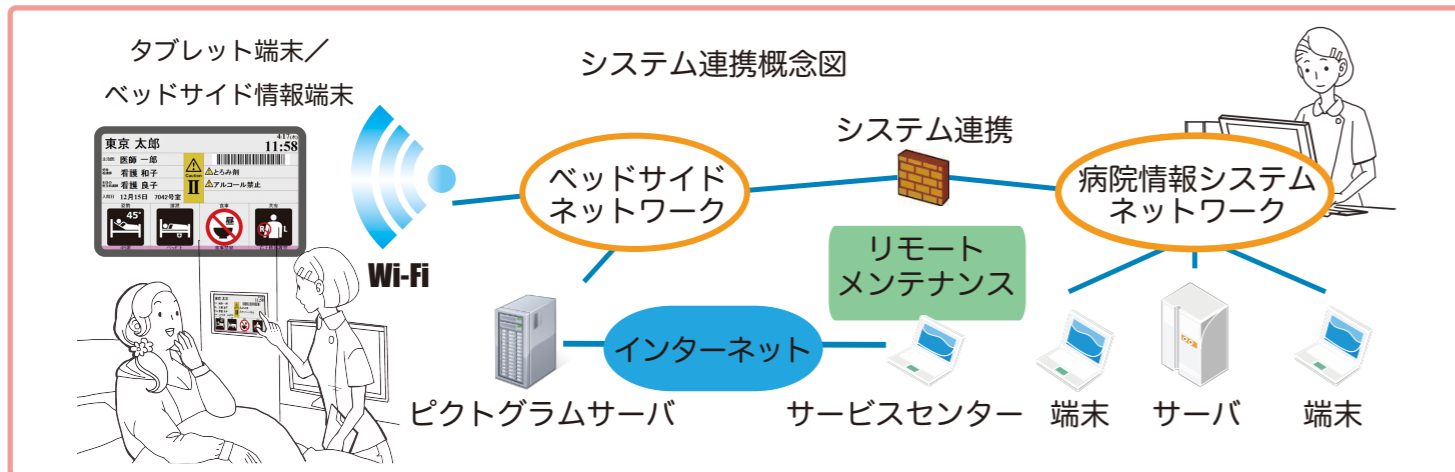
ベッドサイド情報端末システム+医療看護支援ピクトグラムのモデルです。病院情報の提供、アメニティの向上、看護業務支援機能に加えて、専用ディスプレイに医療看護支援ピクトグラムの表示ができる最上級モデルです。

#### ●オンラインモデル

タブレット端末を使用したネットワーク型ピクトグラム専用モデルです。

病院情報システムとの連携により患者情報の表示ができるなど多彩な機能を備えたモデルです。\*

\* 表示する項目や病院情報システムとの連携に関しては別途ご相談ください。



### スタンドアロンモデル



#### ●スタンドアロンモデル

タブレット端末を使用したピクトグラム専用モデルです。ネットワーク環境や病院情報システムが必要ないリーズナブルなモデルです。マグネット式のピクトグラムと同じ感覚で操作できます。

### 病室への設置例

床頭台や壁など、病室の環境に合わせて取り付けることができます。



### 特 徴

#### ●「ベッドまわりのサインづくり研究会」様に準拠

当社で採用しています医療看護支援ピクトグラムのコンセプトおよびデザインなどは、「ベッドまわりのサインづくり研究会」様が提唱されている内容に準拠しています。

- ・24種類のピクトグラムを標準搭載
- ・転倒転落危険度表示
- ・注意表記を標準搭載 (病院情報システム連携モデルの注意表記は、管理アプリケーションで編集可能)

#### ●多彩な患者認証機能

患者や病院スタッフの認証は、運用に合わせて、バーコードやICカードも使用可能です。また、病院情報システムで管理されている病室情報を利用して、患者を認証することも可能です。

#### ●タッチで簡単操作

ピクトグラムの変更などの操作はすべて画面をタッチするだけです。直観的なタッチ操作でとても簡単です。

#### ●病院情報システムとの連携※1

病院情報システムとの連携により、患者、主治医、担当医、受持ち看護師等の氏名や今までベッドネームプレートに表記していた情報を自動的に表示することができます。その他各種情報の自動表示も可能です。スタッフステーションにある病院情報システムの端末を利用して※2、各患者のピクトグラムの入力・変更などの一括管理を行うことができます。また、すべての操作はログデータベースに保存されており、操作履歴を確認することができます。30施設以上の連携実績があり、富士通、日本電気、シーエスアイ、ソフトウェアサービス、日立メディコなど、多くのメーカーとの連携が可能です。

※1：スタンドアロンモデルは病院情報システムと連携することはできません。

※2：病院情報システムベンダーへの確認が必要です。